

<コース長>

●佐々木信一郎



モンテッソーリ発達支援者養成コース長

広島大学大学院人間社会科学研究科博士
後期課程。うめだ・あけぼの治療教育職員養成
所にて、モンテッソーリ治療教育士取得。ミュン
ヘン小児センター(ドイツ連邦共和国)にて AMI ディ
プロマを取得。(3-6 ディプロマ、および特殊教
育ディプロマ) 発達支援センターうめだ・あけぼ

の学園、日本モンテッソーリ教育総合研究所主任研究員兼附属「子どもの家」副園長、社会福祉法人聖母愛真会こじか「子どもの家」発達支援センター園長を経て、現在、同法人 理事長、こじか保育園園長。日本モンテッソーリ協会(学会)会長。著書に「子どもの潜在能力を101%引き出すモンテッソーリ教育」(講談社+α新書)、「発達障害児のためのモンテッソーリ教育」(講談社)、共著書に「発達支援学：その理論と実践 育ちが気になる子の子育て支援体系」(協同医書出版社)などがある。共訳書に ローレ・アンデルリック著「モンテッソーリ インクルージョンへの道「実践のための実践による考察」(ロギカ書房) などがある、モンテッソーリ教育の障害児への適応論文で、日本愛護協会ほほえみ奨励賞受賞。

<講師紹介>

■衛藤吉則



広島大学 大学院人間社会科学研究科 教授

NPO 法人シュタイナー & モンテッソーリ・アカデミー
理事長

広島大学教育学部教育学博士課程修了。
Ph.D(教育学)

著書に『「らしさ」を育てるシュタイナー教育とモンテッソーリ教育—発達支援へのチャレンジ』ナカニシヤ出版、2022 年。『シュタイナー教育思想の再構築—その学問としての妥当性を問う』ナカニシヤ出版、2018 年『西晋一郎の思想—広島から「平和・和解」を問う』広島大学出版会、2018 年などがある。

■田部井賢一



東京都立産業技術大学院大学 准教授

三重大学大学院医学系研究科生命医科学専攻博士課程修了。博士(医学)

著書・訳書に『認知症ハンドブック 第2版』医学書院、2020 年。『医療関係者のための脳機能研究入門：神経心理学と脳賦活化実験』北大路書房、2020 年。『音楽的コミュニケーション：心理・教育・文化・脳と臨床からのアプローチ』誠信書房、2012 年などがある。

■勝間田万喜



上智大学文学部社会福祉学科卒業。総合福祉センター弘済学園にて児童期から成人期の発達支援に就く。ミュンヘン小児センター(ドイツ連邦共和国)にて AMI ディプロマ(3-6 ディプロマ、および治療教育ディプロマ)を取得。帰国後、京都モンテッソーリ教師養成コースにて、附属の深草子どもの家に

勤務しながら JAM ディプロマを取得。社会福祉法人からしだね うめだ「子供の家」認可保育園、うめだ・あけぼの学園 こども発達支援センターにてモンテッソーリ教育・インテグレーション・児童発達支援を実践の後、現在、公益財団法人 基督教イースト・エイジャ・ミッション 富坂子どもの家 児童発達支援事業所施設長。初級モンテッソーリ発達支援士(第二期生)共訳書にローレ・アンデルリック著「モンテッソーリ インクルージョンへの道 ～実践のための実践による考察～」(ロギカ書房)

<初級コース体面授業ファシリテーター>

◎小城浩美(学校法人ステラマリス学園人吉幼稚園副園長)
初級モンテッソーリ発達支援士(第一期生)モンテッソーリ発達支援士会会長。

◎有吉梓(モンテッソーリ教育こどもの家ぷりもまあの)

初級モンテッソーリ発達支援士(第一期生)

◎小川祥枝(学校法人 世田谷聖母幼稚園)

初級モンテッソーリ発達支援士(第一期生)

一般社団法人 日本個人差教育研究所

日本モンテッソーリ発達支援研究センター

Japan Montessori Research Center for

Development Support (JMRCDS)

附属モンテッソーリ発達支援士養成コース

Montessori development supporter training course

ご案内



事務局

〒960-8131 福島市北五老内町1番3号

福島法曹ビル 505(福島市役所北側)

電話：024-563-6160

メールアドレス：jmrcds@j-montessori.or.jp

ホームページ：https://j-montessori.or.jp/

<ご案内>

今現在、気になる子どもは、幼稚園・保育園、小学校等のクラスに多数在籍しているといわれています。暴言、暴力で友達との間でトラブルを起こしたり、いつも一人で遊んでいたりと、場面が変わるごとにパニックを起こしたりなどのより周囲との摩擦を起こし、多くのストレスを抱えています。

この子たちは、発達障害の特性から、生きづらさ、生活しづらさ、困難さを抱えていることが多く、上記のような問題を引き起こすと考えられます。つまり、本人たちも自分の特性から来る問題、困難さにどう対処すれば良いのか分からない状況に困っているのです。

そのため、彼等の困難さの原因を読み解き、支援することがとても重要です。そうすることにより、彼等もまた、落ち着き、安定した生活を送り、モンテッソーリ環境で学び、人格を育てることがができます。

本コースは、障害児支援全般が目的ですが、子ども、教師・保育士両方にとって、優先度の高い発達障害児に焦点※1を当てた研修を行います。

※1 発達障害児に焦点を当てたものではありませんが、他の障害児へも応用・般化ができるものでもあります。

(1)各ステージについて

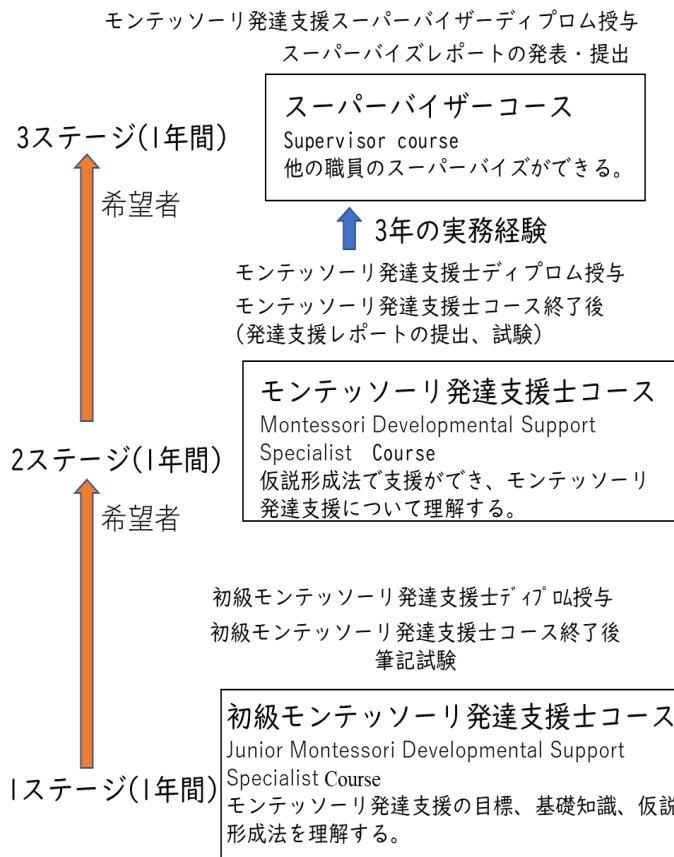
本養成コースは、3ステージによって構成されています。右上のモンテッソーリ発達支援者コースの3ステージをご覧ください。

1ステージは、生活しづらさなど、安定し、落ち着いて生活するための困難さを読み解き、支援するための知識と方法を学びます。これを仮説形成法と言います。

2ステージは、仮説形成法での支援ができるようになることと、インクルーシブモンテッソーリ教育、環境構成(ユニバーサル・デザイン)、個人・グループ・一斉提示の際のポイント、教具の提示、提供の際のポイントなどを総合的に学びます。

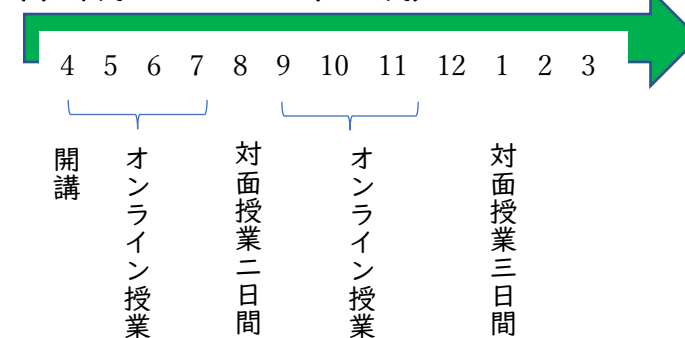
3ステージは、園の職員の実践をスーパーバイズすることができるためのコースです。

モンテッソーリ発達支援者コースの3ステージ



1ステージ 初級発達支援者コースのご案内

(1) 年間スケジュール (13日間)



※年間通して、課題についてレポート提出があります。

(2) 時間割

◆オンライン授業◆

9時 10時 11時 12時 13時 14時

1	2	3	休憩	4	5
---	---	---	----	---	---

※50分授業、10分休憩。

◆対面授業◆

9時 10時 11時 12時 13時 14時 15時

1	2	3	休憩	4	5	6
---	---	---	----	---	---	---

※7時間になる日があります。

(3) カリキュラム

◆理論科目◆

- ①モンテッソーリ発達支援
- ②障害理解
- ③地域生活支援
- ④親・家族支援
- ⑤発達支援

○発達 ○認知 ○学習 ○障害特性など

◆演習科目◆

- ①支援の前提
- ②モンテッソーリ発達支援法(仮説形成法)
 - 仮説を立てること(事例演習)
 - モンテッソーリ発達支援法Ⅰ～Ⅲ
 - モンテッソーリ発達支援による事例検討
- ③事例検討(事例を発表し、検討する)

2026 年度

初級モンテッソーリ発達支援士コース

募集要項

モンテッソーリ初級支援者コースを開講します。詳細は、下記の通りです。

☆定員

2026 年度の定員は、正規生 40 名 聴講生 3 名

☆申込み方法

○一般社団日本モンテッソーリ発達支援研究センターのホームページの申込みページに必要事項を入力後、送信してください。

ホームページ URL : <https://j-montessori.or.jp/>
＜お問い合わせ＞

〒960-8131 福島県福島市北五老内町 1 番 3 号

福島法曹ビル 505（福島市役所北側）

（連絡、問い合わせ先）

電話：024-563-6160

メールアドレス：jmrads@j-montessori.or.jp

☆受付

○先着順に受け付けます。

○受付後、必要書類をメール等でお送りしますので手続きをお願いします。

☆募集締め切り

2026 年 2 月 13 日

定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込みください。

☆受講資格

○保育士資格、幼稚園教諭免許状、教員免許状、または医療系資格（例：看護師、理学療法士、作業療法士、臨床心理士など）をお持ちの方

○短大、大学を卒業した方

○その他、コース長が認めた方

◇2026 年度開講日

オンライン授業

4 月 18 日	7 月 18 日
5 月 16 日	9 月 12 日
5 月 30 日	10 月 17 日
6 月 20 日	11 月 14 日

※曜日は、すべて土曜日です。

※オンライン授業には、パソコンが必要です。

※見逃し配信があります。

※行事等で出席できないときも、時間のあるときに学習ができます。

対面授業

サマーセッション

2026 年 8 月 07 日（金）～08 日（日）

ウインターセッション

2027 年 01 月 15 日（金）～17 日（日）

※対面授業には、見逃し配信はありません。

ご出席が必要です。

◇対面授業開催場所

2026 年度、サマーセッション ウインターセッション
両セッション 福島市、あるいは、郡山市を予定

◇レポート課題出題月

5 月 7 月 9 月 11 月

◎11 月のレポートは、1 年間の講義のまとめノート
の提出です。

◇修了試験

◎筆記試験

□学費

入学金	25,000
年間授業料	160,000
レポート添削料	20,000
テキスト・印刷代	30,000
修了試験・ディプロマ・資格証の発行	30,000
受講料合計	265,000
	通貨単位（円）

※聴講生は、レポート添削料、修了試験・ディプロマ・資格証
発行手数料を除いた金額です。 215,000